

【令和 8 年度】

数量計算書(人孔)

当初設計

【加賀美 1 工区】

加賀美28路線

【第 26-2処理分区】



## 0号マンホール設置工集計表（その1）

【令和 8 年度】

【加賀美 1 工区】

[illegible]



## 0 号 マ ン ホ ー ル 調 書

单独路線

[illegible]

# 底 部 工 1ヶ所当り数量計算

0号MH

名 称	形状寸法	計 算	数 量
砕石基礎工	厚 t=20cm	$0.95^2 \times 0.785 = 0.71 \text{ m}^2$ $= 0.71 \text{ m}^2$	0.71 m <sup>2</sup>
インバート工	φ 200	$(0.75/2)^2 \times \pi \times (0.10+0.17) -$ $(0.20/2)^2 \times \pi \times 0.75 \times 1/2$ $= 0.11 \text{ m}^3$	0.11 m <sup>3</sup>
	φ 150	$(0.75/2)^2 \times \pi \times (0.10+0.17) -$ $(0.15/2)^2 \times \pi \times 0.75 \times 1/2$ $= 0.11 \text{ m}^3$	0.11 m <sup>3</sup>
モルタル 上塗り工 (1:2)	φ 200	$(0.75/2)^2 \times \pi + (0.20 \times \pi \times 0.75$ $\times 1/2) - (0.75 \times 0.20)$ $= 0.53 \text{ m}^2$	0.53 m <sup>2</sup>
	φ 150	$(0.75/2)^2 \times \pi + (0.15 \times \pi \times 0.75$ $\times 1/2) - (0.75 \times 0.15)$ $= 0.51 \text{ m}^2$	0.51 m <sup>2</sup>

# 小口径マンホール数量集計書（本管径150）

【令和 8 年度】

本管150

【加賀美 1 工区】

施 工 区 分	マン ホー ル 深	イン パ ー ト 部 （ 150 - 300 ）													直 管 （ V U φ 3 0 0 ）	自 在 継 手	蓋 （300）用						硬 質 塩 ビ 製 内 蓋	仮 止 キ ャ ツ プ	底 部 工	段 差 式 用 支 管	異 径 継 手	備 考
		立 上 り 接 合 部 口 形															鑄鉄製 防護蓋			台 座								
		起 点	ス ト レ ー ト	15 度 曲 り	30 度 曲 り	45 度 曲 り	60 度 曲 り	75 度 曲 り	90 度 曲 り	合 流 桧	マ ル チ	マ ド ル ロ ッ プ					T 8	T 14	T 25	T 8	T 14	T 25						
	KT	ST							Y	MH	MHD																	
(m)	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	m	個	個	個	個	個	個	個	個	箇所							
国 補	2.0m以下																											
	3.5m以下																											
単 独	2.0m以下					1						1.53	1		1			1		1								
	3.5m以下																											
合 計	設置数合計 1					1						1.53	1		1			1		1								

## 塩ビ製小口径マンホール（内径φ300mm）材料計算書

単独路線																							
路線番号	人孔番号	人孔深H	本管径	保護蓋 (150mm)			内蓋 沈下防止板	インバート (有効高 0.25m)								段差式	90° 曲管	片受直管 φ 300mm	立管 φ 300mm	自在継手	段差式用支管 φ 100-φ 150	異径継手	キヤップ
				T-8	T-14	T-25		起点	ストレート	曲がり 15°	曲がり 30°	曲がり 45°	曲がり 60°	曲がり 75°	曲がり 90°								
				(個)	(個)	(個)		(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)	(個)								
28	28-1-2	1.93	150		1		1						1					1.53	1				

※ 立管 = H-保護蓋 (0.15) - インポート有効高さ (0.25)

※段差式 = H-保護蓋 (0.15)